

事業所名

ドリトル向日

支援プログラム

作成日

2024 年

10 月

1 日

法人（事業所）理念		子どもたちの今を支え、未来を切り拓く。 One by One			
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・中高生を対象とした事業所のため、思春期となる「青年期」の身体と心を情操教育の視点から全ての支援活動の取り組みのコンセプトとする。 ・家庭、学校、そしてもう一つとして同年代の先輩、後輩、友達としての居場所（コミュニティの場）となる様な空間作りとする。 楽しい居場所…になるように。 ・利用者の置かれている環境から、進路となる将来の自分の方向性を、利用者・保護者と共に模索し、それに向かい取り組む。 			
営業時間		10 時 30 分から	19 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	1. 健康・生活 活スキルの獲得 J2K3活動(一人でお買い物) ・調理実習 ・食事 ・外食体験 ・ぶらり旅(公共交通機関で仲間と計画を立てての外出、その後の壁新聞作り) ・社会体験 ・掃除			
	認知・行動	2. 認知・行動 対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 り旅(公共交通機関で仲間と計画を立てての外出、その後の壁新聞作り) ・社会体験 ・食材買い物、調理実習 ・アクセ計画から実行(献立の立案から買い物)			
	運動・感覚	3. 運動・感覚 用・保有する感覚の総合的な活用 関で仲間と計画を立てての外出、その後の壁新聞作り) ・農園活動 ・ジム活動(エクササイズ) ・社会体験 ・ぶらり旅(公共交通機関)			
	言語コミュニケーション	4. 言語・コミュニケーション ションの基礎的能力向上・コミュニケーション手段の選択と活用 クト) ・ぶらり旅行先計画書作成、実行、壁新聞作り ・はじまりの会 ・終わりの会 ・本日の進行役 ・各活動の司会進行			
	人間関係社会性	5. 人間関係・社会性 整・仲間づくりと集団への参加 ・ぶらり旅行先計画書作成、実行、壁新聞作り ・買い物記録紙に記入 ・J2K3活動(一人でお買い物) ・就労体験「鳥せいプロジェクト」 ・農園活動記録紙に記入			
家族支援		家庭内での課題と思える事案が発生すると、相談事業所を通じて他の事業所や学校・行政・医療等の各機関と連携をとり、支援します。	移行支援		就労体験活動を始め、それに必要となる買い物・公共性の高い場所・公共交通機関の利用等を体験、経験することをすべての活動のコンセプトとして支援します。
地域支援・地域連携		課題と思える事案が発生すると、相談事業所を通じて他の事業所や学校・行政・医療等の各機関と横の連携をとり支援を行います。ライフステージの変化に応じて必要とあれば、各機関と縦の連携をとり支援を行います。	職員の質の向上		各種研修の参加、地域の自立支援相談センター案内の研修参加、日々の支援活動が陳腐化せずに目的通りに実行されているか毎日の職員会議での検証。
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・お年始今年目標を書く ・初詣 ・手作りの成人式の応援 ・節分 ・ひな祭り(お雛さん展示) ・春休みの社会体験活動 ・GW社会体験活動 ・夏休み社会体験活動 ・夏祭り ・OB, OG会の開催 ・宿泊実習 ・ボーリング大会 ・カラオケ大会 ・ハロウィン会 ・クリスマス会 ・お餅つき大会 ・年末大掃除 ・福袋プレゼント ・お誕生日カードプレゼント 			